

2017年7月4日  
東日本旅客鉄道株式会社

## 「JRE ROBOTICS STATION, LLP（仮称）」を設立し サービスロボットの開発・導入を加速します

- JR 東日本グループは、「技術革新中長期ビジョン」の実現のため、JR 東日本研究開発センターを中心にサービスロボットの研究開発をすすめています。
- サービスロボットの開発・導入を加速するため、JR 東日本グループのグループ会社を中心とした有限責任事業組合（LLP）を設立し、社外の技術や開発パートナーの募集を行っていきます。

### 1 対象とする業務とロボット

- (1)ご案内：鉄道に不慣れなお客さまのご案内、外国語対応
- (2)移動支援：お身体の不自由な方のサポートや手荷物の運搬
- (3)清掃：駅構内、列車、駅ビル、ホテルなどでの清掃
- (4)セキュリティ：駅構内、駅ビル、ホテルなどでの警備支援
- (5)その他：駅構内配送等の物流業務支援 など



ご案内ロボット  
(イメージ)



移動支援ロボット  
(共同開発中)



セキュリティロボット  
(イメージ)

## 2 JR 東日本グループが求めるサービスロボットの技術的課題

- (1) 駅構内、駅ビルなどは、多くのお客さまがご利用になるため、ロボットへの制約が多い
- (2) 空港やオフィス等と異なり段差や傾斜が多い場所での利用
- (3) 上記課題解決のため、センサーやネットワーク、AIなどを活用した制御が必要

## 3 有限責任事業組合 (LLP) 「JRE ROBOTICS STATION, LLP (仮称)」について

サービスロボットの開発・導入を加速するため、JR東日本グループのグループ会社を中心とした有限責任事業組合 (LLP) 「JRE ROBOTICS STATION, LLP (仮称)」を設立します。

「JRE ROBOTICS STATION, LLP (仮称)」は、JR東日本グループのニーズや課題を整理し、その解決のためのロボット技術や開発パートナーを広く募集します。また、「Smart Station実験棟」※や実際のフィールド等での実証実験の調整などを行います。

※当社が保有する実際の駅と同等の空間と機能を有する実験設備

### 【JRE ROBOTICS STATION, LLP (仮称) の概要】

- (1) 名称：JRE ROBOTICS STATION, LLP (仮称)
- (2) 設立：2017年7月14日 (予定)
- (3) 所在地：JR 東日本本社ビル 11 階  
株式会社ジェイアール東日本商事 (代表取締役社長：井上 晋一) 内  
〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-2-2 JR 東日本本社ビル 11 階
- (4) 出資会社：(株)ジェイアール東日本商事 (代表取締役社長：井上 晋一)  
(株)JR 東日本情報システム (代表取締役社長：細川 明良)  
(株)ジェイアール東日本企画 (代表取締役社長：原口 幸)  
JR 東日本ビルテック(株) (代表取締役社長：横山 淳)  
JR 東日本メカトロニクス(株) (代表取締役社長：椎橋 章夫)  
ジェイアール東日本コンサルタンツ(株) (代表取締役社長：栗田 敏寿)  
セントラル警備保障(株) (代表取締役執行役員社長：鎌田 伸一郎)
- (5) 主な業務：
  - ・ロボット技術に関する情報の収集
  - ・ロボット技術を持つ企業等の募集
  - ・実証実験を行うための調整、指導及び運営
  - ・実証実験結果の検証及び実用導入提案

## 4 ホームページの開設

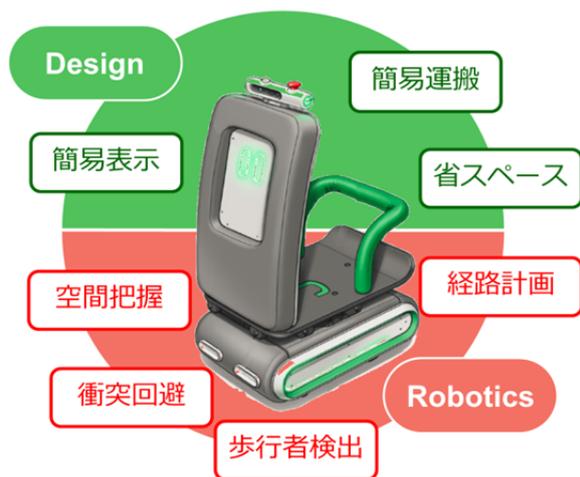
ロボット技術や開発パートナーの募集に向け、専用ホームページ「JRE ロボティクスステーション」(URL: <http://www.jreast.co.jp/jrerobo>)を7月5日 (水) 10:00にオープンします。

なお、具体的な募集については、ニーズ・課題を整理した後に順次お知らせする予定です。

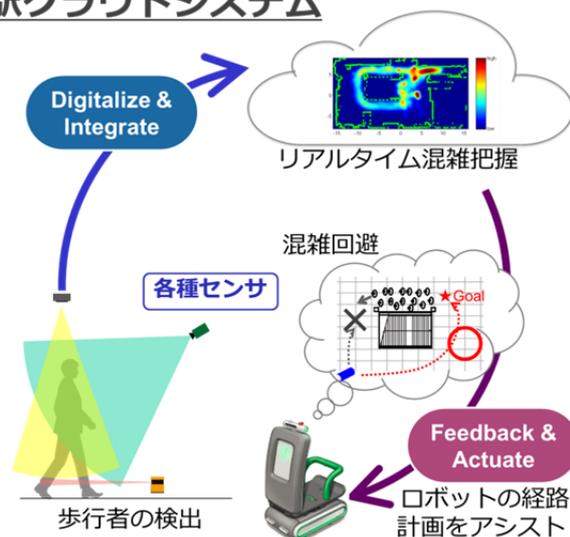
## JR 東日本研究開発センターにおける主なサービスロボットの研究開発

○歩行者空間を自律移動可能なサービスロボット(共同開発中)

### 駅サービスロボット



### 駅クラウドシステム



※MIT 発のベンチャー企業 Boston Incubation Center, LLC と共同で開発しています

○対話型ヒューマノイドロボットの実証実験



※(株)日立製作所との共同研究により昨年 10 月に実証実験を実施